



岩野 優樹
機械システム工学

MGE

MOMOYAMA
GAKUIN UNIVERSITY,
FACULTY OF ENGINEERING

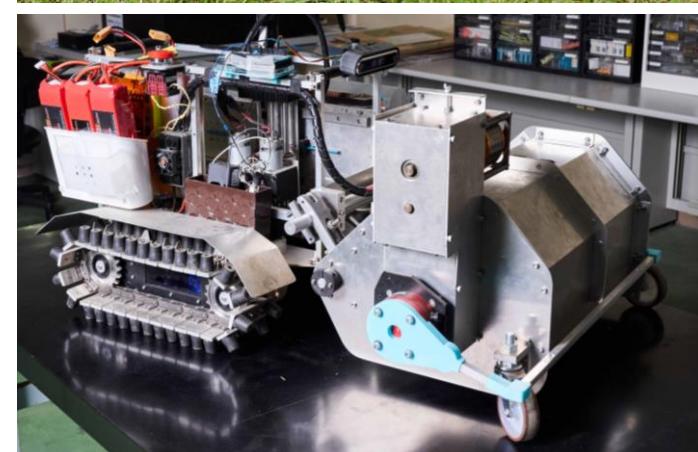
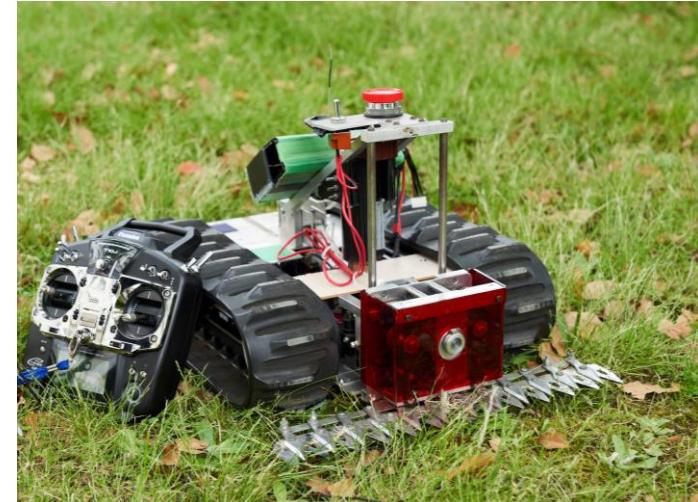
農業から宇宙にまで活用できるロボティクス

■ 世の中での活用例

草刈りの負担軽減、災害時の人命救助
月面における掘削作業、医療福祉機器

■ 研究紹介

近年はAIが注目されていますが、そのAIも機械やロボットなどのハードウェア（本体）がないと人のお手伝いができません。例えば、庭の草むしりが大変な高齢者のお家にAIだけあっても、草を刈ってくれません。草を刈る機能を持ったロボットを開発し、そのロボットにAIを搭載することで、草が生えている場所を自動で検知し、草を刈ってくれるので



■ POINT

当然ながらロボットは、人が作業するのに危険な場所でもその能力を発揮します。災害救助でケガ人の搬送、宇宙である月面で土木工事のできるロボット開発も進行中です。ロボティクスは、困っている人々を助けるロボットを開発するための最強のスキルです。

■ 工学部カリキュラムで学べること

- ・ロボット開発のための「メカトロニクス」
- ・ロボット制御に関する「ロボット工学」

■ キーワード

#農業 #宇宙 #レスキュー・ロボット
#月面 #社会貢献